

# TIMELINE

## フリッツ・ハンセン社の歩み

### 1872年

創業者フリッツ・ハンセンが、コペンハーゲンで家具会社として登録。  
創業当初は、家具の装飾パーツの製造を専門とする。

### 1915年

コペンハーゲンの北、アレロッドに工場を移転。  
デンマーク初のスチーム加工による曲げ木椅子を発表。

### 1920年代半ば

社外の建築家やデザイナーたちとのコラボレーションを開始、数々の優れた成果を上げる。  
スチーム曲げ木技術

### 1934年

コア・クリントとの協力で、ベツレヘム教会の教会用チェアをデザイン・製造。  
後に、グルントヴィ教会のチェアもデザイン・製造。  
建築家アルネ・ヤコブセンとの協力を開始。

### 1940年代

ハンス・ウェグナーによる、「チャイナチェア」発表。

### 1952年

アルネ・ヤコブセンによる、成形合板の「アリンコチェア」を発表。

### 1955年

アルネ・ヤコブセンによる、成形合板の「セブンチェア」を発表。

### 1958年

アルネ・ヤコブセンによる、「エッグチェア」、「スワンチェア」を発表。世界的に高い評価を得、多くのメディアにとり上げられる。

### 1965年

フリッツ・ハンセン本社、アレロッドへ移転完了。

### 1960 - 70年代

アルネ・ヤコブセンによる、「オックスフォード」など新たなラインを発表。  
「スーパー楕円テーブル」のピート・ハインをはじめ、ウェルナー・パントンなど多数の高名な建築家やデザイナーと協力。

## **1982年**

フリッツ・ハンセン、世界に名高いポール・ケアホルムの家具コレクションの製造権を取得。

## **1988年**

オフィス用家具メーカーであるケヴィ社を買収。

## **1990年代**

ペリカンデザインによる、パーティション「ウイング」や「ラビリント」などの、新シリーズ登場。

## **2002年**

キャスパー・サルトによるアイス・シリーズを導入。  
「オックスフォード」(アルネ・ヤコブセン)のデザインを刷新。

## **2004年**

「コンセプト製品」を発表。プロトタイプ段階のデザインを展示し、市場からのフィードバックを集める。

## **2005年**

セブンチェア誕生から50年を迎える。